

安全データシート

作成日:2016年8月4日

1. 製品及び会社情報

化学品の名称

会社名

住所

電話番号

1,10-フェナントロリナー水和物(o-)

米山薬品工業株式会社

大阪市中央区道修町2丁目3番11号

(06)6231-3555(大阪・本社)

(03)3246-2311(東京) (0268)22-5910(上田)

(052)504-2221(名古屋) (082)537-0290(広島)

FC0054

整理番号

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

環境に対する有害性

急性毒性(経口):区分3

水生環境有害性(急性):区分1

水生環境有害性(慢性):区分1

* 記載のないものは「分類対象外」、「分類できない」または「区分外」。

ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

危険有害性情報

危険

飲み込むと有毒

水生生物に非常に強い毒性

長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

【安全対策】

取扱後は手をよく洗う。

この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。

環境への放出を避けること。

【応急措置】

飲み込んだ場合、口をすすぎ、直ちに医師に連絡すること。

漏出物は、回収すること。

【保管】

施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物、容器を国又は都道府県の規則に従って廃棄すること。

重要な危険有害性及び影響

該当情報なし。

特有の危険有害性

該当情報なし。

GHS分類区分に該当しない他の危険有害性

該当情報なし。

重要な兆候及び想定される非常事態の概要

該当情報なし。

3. 組成、成分情報

化学品・混合物の区別

単一物質

化学名

1, 10-フェナントロリナー水和物(o-)

化学式

 $C_{12}H_8N_2 \cdot H_2O$

CAS No.

5144-89-8

成分及び含有量

99%以上

官報公示整理番号(化審法、安衛法)

(5)-3915

GHS分類に寄与する不純物及び安定化合物

該当情報なし。

4. 応急措置

吸入した場合

医師に連絡すること。

気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

皮膚に付着した場合

皮膚を流水またはシャワーで洗うこと。

気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

直ちに医師に連絡すること。

飲込んだ場合	気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。 口をすすぐこと。 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。 該当情報なし。 該当情報なし。 該当情報なし。
予測できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状 応急処置をするものの保護 医師に対する特別な注意事項	
5. 火災時の措置	
消火剤 使ってはならない消火剤 特有の危険有害性 特有の消火方法 消火を行う者の保護	泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類 棒状放水、水噴霧 該当情報なし。 該当情報なし。 適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。 消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化の方法及び機材 二次災害の防止策	取扱いの際には、防じんマスク・保護メガネ・ゴム手袋を着用すること。 粉じんの吸入付着を避けること。 皮膚に付着した場合は、水でよく洗うこと。 目に入った場合、清浄な流水で洗顔を、眼科医の手当を受ける。 河川等へ排出され環境への影響を起こさないように注意する。 粉塵の立たない方法で出来るだけ掃き集め、空容器に回収し、後は多量の水で洗い流す。 該当情報なし。
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い 技術的対策(局所排気、全体排気) 安全取扱い注意事項 接触回避 衛生対策 保管 安全な保管条件 安全な容器包装材料	漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに粉塵を発生させない。 容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴な扱いをしない。 取り扱い場所には局所排気装置を設置する。使用後は容器を密封する。 取り扱い後はよく手を洗うこと。 容器を密閉し、直射日光、高温多湿を避け、乾燥した涼しい場所に保管する。 吸湿性があるので保管環境に注意する。 ガラス
8. 暴露防止及び保護措置	
管理濃度 許容濃度 日本産業衛生学会 ACGIH 設備対策 保護具 呼吸器の保護具 手の保護具 目の保護具 皮膚及び身体の保護具	未設定 未設定 未設定 取扱いについては、できるだけ密閉化を行うか、局所排気装置を使用する。 適切な呼吸器保護具を着用すること。 適切な保護手袋を着用すること。 適切な眼の保護具を着用すること。 適切な保護衣を着用すること。
9. 物理的及び化学的性質	
外観(物理的状态、形状、色等) 臭い 臭いの閾値 pH 融点・凝固点 沸点、初留点及び沸騰範囲 引火点 蒸発速度 燃焼性(固体、気体) 燃焼又は爆発範囲の上限・下限	白色～黄褐色の結晶性粉末 無臭 該当情報なし。 該当情報なし。 融点 91.5℃ 360℃以上 該当情報なし。 該当情報なし。 該当情報なし。 該当情報なし。

蒸気圧	該当情報なし。
蒸気密度	該当情報なし。
比重(相対密度)	該当情報なし。
溶解度	アルコール、アセトン、ベンゼンに可溶。エーテル、冷水に難溶。
n-オクタノール/水分分配係数	該当情報なし。
自然発火温度	該当情報なし。
分解温度	該当情報なし。
粘度(粘性率)	該当情報なし。
10. 安定性及び反応性	
反応性、化学的安定性	法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる。
危険有害反応可能性	該当情報なし。
避けるべき条件	高温、多湿、直射日光
混触危険物質	強酸化剤、強酸
危険有害な分解生成物	窒素酸化物
11. 有害性情報	
急性毒性	[経口]ラットのLD50値132mg/kgより区分3とした。(区分3)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	該当情報なし。(分類できない)
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	該当情報なし。(分類できない)
呼吸器感作性又は皮膚感作性	該当情報なし。(分類できない)
生殖細胞変異原性	該当情報なし。(分類できない)
発がん性	該当情報なし。(分類できない)
生殖毒性	該当情報なし。(分類できない)
特定標的臓器毒性(単回暴露)	該当情報なし。(分類できない)
特定標的臓器毒性(反復暴露)	該当情報なし。(分類できない)
吸引力呼吸器有害性	該当情報なし。(分類できない)
12. 環境影響情報	
生態毒性	[急性]EU-Annex I ではR50(水生生物に対して非常に有毒である)と分類されているので区分1とした。(区分1) [慢性]EU-Annex I ではR-50及びR-53(水生環境中で長期に渡り悪影響を及ぼすことがある)に分類されているので慢性についても区分1とした。(区分1)
残留性・分解性	該当情報なし。
生体蓄積性	該当情報なし。
土壌中の移動性	該当情報なし。
オゾン層への有害性	該当情報なし。(分類できない)
13. 廃棄上の注意	
	産業廃棄物処理認定業者に委託して処理する。
14. 輸送上の注意	
国際規制	
陸上輸送	ADR/RIDの規定に従う。
海上輸送	IMOの規定に従う。
航空輸送	ICAO/IATAの規定に従う。
国連番号	2811
品名(国連輸送名)	その他の毒物、有機物、固体
国連分類	クラス6.1
容器等級	Ⅲ
国内規制	
陸上輸送	道路法の規定に従う。
海上輸送	船舶安全法の規定に従う。
航空輸送	航空法の規定に従う。
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実にを行う。
応急措置指針番号	154
15. 適用法令	
化学物質管理促進法(PRTR法)	該当しない

毒物及び劇物取締法
労働安全衛生法
消防法
船舶安全法
航空法

該当しない
該当しない
該当しない
毒物(危規則第3条危険物別表第1)
毒物(施行規則第194条危険物告示別表第1)

16. その他の情報

参考文献

CHIRP(製品評価技術基盤機構HP)
16615の化学商品(化学工業日報社)
国際化学物質安全性カード(ICSC)
職場のあんぜんサイト(厚労省HP)
THE SIGMA-ALDRICH LIBRARY OF REGULATORY and Safety Data
Vol.2
記載内容のうち、含有量、物理／化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報 データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。